

## 第105回宇宙政策委員会 議事要旨

1. 日時：令和5年4月17日（月） 12：00－13：00
2. 場所：内閣府宇宙開発戦略推進事務局大会議室
3. 出席者
  - (1) 委員  
後藤委員長、常田委員長代理、片岡委員、櫻井委員、篠原委員、鈴木委員、松尾委員
  - (2) 事務局  
内閣府宇宙開発戦略推進事務局：河西局長、坂口審議官、滝澤参事官、加藤参事官、齊藤参事官
  - (3) 関係省庁  
総務省国際戦略局宇宙通信政策課：小川課長  
文部科学省研究開発局宇宙開発利用課：千原局長、上田課長  
経済産業省製造産業局航空機武器宇宙産業課宇宙産業室：伊奈室長
4. 議事要旨

事務局より資料1-1及び資料1-2に基づき、宇宙基本計画（案）について説明を行った。また、事務局より資料2に基づき、宇宙輸送小委員会の設置について報告を行った他、宇宙政策委員長より常田委員の宇宙科学・探査小委員会座長への指名があった。委員からは以下のような意見があった。

  - 宇宙基本計画（案）について、これまでの議論がしっかりと反映されている。
  - 今後、スペーストランスフォーメーションを掲げて、待ったなしで改革を行わないといけない。JAXAは我が国の宇宙の技術の基幹となることから、JAXAが変わらないと、日本の宇宙は変わらないと思う。
  - これまではシーズオリエンテッドだったものを、ニーズドリブンで研究開発を行っていく観点が重要。
  - 民間商業ステーションについては、民にどこまでアウトソースするのか、早い段階で示すことが必要。
  - 今回のキーワードとしてある、官主導から官民共創の観点は重要。
  - 宇宙基本計画を一般の方にもわかりやすく説明ができるように、工夫が必要。

以上